

立命館経済学 第48巻総目次 (1999年度)

論 説

The Asian Economic Crisis and the IMF

Prescriptions .....	西 口 清 勝	1	1 ( 1) — 6 ( 6)
日・米・加産業（業種）別自己資本経常利益率	伊 藤 研 一		
規定要因の推計 .....	道 明 義 弘	1	7 ( 7) — 33 ( 33)
——企業財務分析データにもとづくパネルデータ分析——	井 澤 裕 司		
〈検証：株式会社「日本」〉			
寡占市場における競争形態の検証 .....	大 川 隆 夫	1	34 ( 34) — 47 ( 47)
——日本の磨き板ガラス市場における実証分析——	上 田 雅 弘		
日本の海外直接投資の変動と国内経済 .....	稲 葉 和 夫	2	1 (133) — 31 (163)
Integrating CALL into a New EFL Program .....	野 澤 和 典	2	32 (164) — 42 (174)
日・米・加製造業における自己資本経常利益率	伊 藤 研 一		
決定メカニズムの解明 .....	道 明 義 弘	2	43 (175) — 75 (207)
	井 澤 裕 司		
単変量時系列の分析 .....	浅 井 学	2	76 (208) — 103 (235)
変貌する極東ロシア研究序論 .....	望 月 喜 市	3	5 (253) — 29 (277)
ロシアにおける体制転換と資本・賃労働関係の形成			
.....	小 野 一 郎	3	30 (278) — 46 (294)
今日の市場問題と市場理論 .....	三 好 正 巳	3	47 (259) — 64 (312)
「社会主義」の概念規定に関する理論的研究 .....	杉 野 罔 明	3	65 (313) — 88 (336)
国際経済論研究の諸課題 .....	岩 田 勝 雄	3	89 (337) — 116 (364)
Globalization and Multilateral Agreement on			
Investment (MAI) .....	山 浦 雄 三	3	117 (365) — 129 (377)
ハンガリーは民営化のなかでどのような所有構造に			
達したのか .....	田 中 宏	3	130 (378) — 143 (391)
ロシアの市場経済化と経済主体の取引行動 .....	溝 端 佐 登 史	3	144 (392) — 172 (420)
資本の過多とその価値実体 .....	山 本 幹 夫	3	173 (421) — 195 (443)
——利子生み資本論の段階における資本の過多把握の一視点——			
株式相互持ち合いの「解消」について .....	鈴 木 健	3	196 (444) — 212 (460)
ボリス・ブルツクス .....	森 岡 真 史	3	213 (461) — 234 (482)
——活動と著作の概観——			
財政危機と財政改革 .....	鶴 田 廣 巳	4	5 (493) — 27 (515)
産業のグローバル化と公共事業 .....	東 郷 久	4	28 (516) — 41 (529)
EU 構造基金とスウェーデンのリージョン .....	藤 岡 純 一	4	42 (530) — 58 (546)

災害の政治経済学の展開と課題……………	宮 入 興 一	4 … 59 (547) — 81 (569)
現代の社会保障と規範論アプローチ……………	山 田 誠	4 … 82 (570) —110 (598)
——社会契約主義、国家中心主義と効用主義——		
ニューヨーク市の構造転換と分極化……………	横 田 茂	4 … 111 (599) —133 (621)
国際会計基準の導入と税・財政政策の課題……………	飯 野 公 央	4 … 134 (622) —145 (633)
国防削減下におけるアメリカ軍事産業の再編過程…	河 音 琢 郎	4 … 146 (634) —165 (653)
世界開発ネットワークと大学……………	堀 田 牧太郎	4 … 166 (654) —176 (664)
少子高齢化が地方財政に与える長期効果に関する 分析……………	本 田 豊	4 … 177 (665) —197 (685)
——岐阜県大垣市を事例として——		
The Impact of Capital Tax Competition on Public Input Provision in the Presence of Intersectoral Substitutability and Interindustry Factor Mobility ……………		
……………	松 本 睦	4 … 198 (686) —208 (696)
イデオロギーの科学と科学のイデオロギー化……………	西 原 誠 司	5 … 3 (703) — 21 (721)
——上野俊樹先生の学問的精神と経済学史研究——		
大規模銀行合併と Too-big-to-fail 問題……………	高 田 太久吉	5 … 22 (722) — 36 (736)
ザクセン州の産業再編とグローバリゼーション下の ドイツ資本主義……………	金 谷 義 弘	5 … 37 (737) — 59 (759)
インドネシアにおけるベンツとクライスラーの事業 統合……………	野 村 俊 郎	5 … 60 (760) — 76 (779)
バブル経済の崩壊と90年代不況・異常円高……………	島 津 秀 典	5 … 77 (777) — 94 (794)
——資本主義の「国際化」と「国民経済」との対立・矛盾の観点から——		
社会保障制度改革とこれからの高齢者……………	丹 下 晴 喜	5 … 95 (795) —114 (814)
ワルラス経済学の方法論批判序説……………	杉 野 罔 明	5 … 115 (815) —128 (828)
——経済学体系とその方法に対する批判のための予備的考察——		
現代経済と情報社会……………	高 木 彰	5 … 129 (829) —147 (847)
ヘーゲル論理学・本質論「本質」と「資本」の方法…	角 田 修 一	5 … 148 (848) —169 (869)
——『経済学批判要綱』の方法——		
米国の軍民統合戦略と経済覇権の回復……………	藤 岡 惇	5 … 170 (870) —184 (884)
統計表中之江蘇電業……………	金 丸 裕 一	5 … 185 (885) —201 (901)
J. London, <i>The Scarlet Plague</i> ……………	辻 井 榮 滋	5 … 202 (902) —226 (926)
——人類終焉の物語——		
「消費社会」における生活の「豊かさ」……………	森 脇 丈 子	5 … 227 (927) —246 (946)
——生活の「豊かさ」の基礎的経済条件について——		
日・米・加非製造業における自己資本経常利益率 決定メカニズムの解明……………	伊 藤 研 一 道 明 義 弘 井 澤 裕 司	6 … 1 (961) — 32 (992)

Excessive or Insufficient Entry under Cournot	
Oligopoly with Product Differentiation……………	大川隆夫 6 … 33(993) — 40(1000)
VARモデルにおける共和分, ECM, 因果関係の分析	
……………	浅井学 6 … 41(1001) — 59(1019)
教育補助と経済成長の逆説的相関……………	呉湘華 四谷晃一 平田純一 6 … 60(1020) — 79(1039)
<b>研究</b>	
リカードの分配と成長の分析について……………	福田進治 1 … 48(48) — 78(78)
<b>翻訳</b>	
林美莉「近年の台湾における抗日戦争期経済史・社 会史研究の動向」……………	金丸裕一 2 … 104(236) — 116(248)
<b>書評</b>	
『アジア太平洋の地域統合』……………	山浦雄三 6 … 80(1040) — 86(1046)
—— Pekka Korhonen 著『Japan and Asia Pacific Integration ~ Pacific romances 1968-1996』——	
<b>学位論文審査報告</b>	
1998年度修士学位論文要旨……………	1 … 79(79) — 129(129)
黄玉琴「台湾における経済発展と設備投資行動」……………	6 … 87(1047) — 89(1049)
<b>故上野俊樹教授を偲ぶ</b>	
僚友, 上野俊樹さんを偲ぶ……………	戸木田嘉久 5 … 247(947) — 250(950)
上野俊樹さんを偲んで……………	三好正巳 5 … 251(951) — 254(954)
<b>その他</b>	
1998年度経済学会会員業績……………	1 … 130(130) — 132(132)
芦田文夫教授退任記念論文集の刊行にさいして……………	山田彌 3 … 1(249) — 3(251)
芦田文夫教授略歴・主要著作目録……………	3 … 235(483) — 239(487)
坂野光俊教授退任記念論文集の刊行にさいして……………	山田彌 4 … 1(489) — 3(491)
坂野光俊教授略歴・主要著作目録……………	4 … 209(697) — 212(700)
故上野俊樹教授追悼号の刊行にさいして……………	山田彌 5 … 1(701) — 2(702)
上野俊樹教授略歴・主要著作目録……………	5 … 255(955) — 259(959)
1999年度各種研究会開催一覧……………	6 … 90(1050) — 92(1052)
『立命館経済学』第48巻総目次(1999年度)……………	6 … 93(1053) — 95(1055)